

こんぺいとう通信



教室のみなさん、こんにちは (^^)

夏の次は、一気に冬が到来しましたね。先日目にした4コマ漫画で、今年の気候のことを「冷し中華と鍋焼きうどんしかないそば屋」と表現していましたが、言い得て妙だと思いました。

さて、教室のブログ（いろはの「い」の字）をご覧ください。いらっしゃる方はすでにご存じですが、やっぱり買ってしまいました。新しいiPhone。とても快適です。購入前後の様子については、ぜひブログをご覧くださいね。

<http://iroha-pc.blog.so-net.ne.jp/>

何度かご紹介してきてはいますが、いまだに「スマホ」って何？というご質問をお受けしていますので、改めて簡単にご説明しますね。初心者の方にもわかりやすくするため、多少乱暴で簡便な説明になりますが、ご容赦ください。

スマホというのは「スマートフォン」の略称です。小型のパソコンに電話の機能が加わったものです。そのスマホは2つの勢力に分かれています。一つはグーグルの 안드로이드、そしてもう一つがアップルの iPhone です。

グーグル自身はソフトウェアの会社なので、実際の端末（機器）はソニーや富士通などのメーカーが製造しています。それに対して、iPhone はアップルがソフトの開発から機器の製造までをすべて自社で賄っています。

パソコンを購入する場合は、〇〇電機や△△カメラといった家電店で購入しますが、スマホは「電話」なので、国内であればドコモやau、ソフトバンク

での購入となります。

パソコンの購入と大きく異なるのは、パソコンは購入代金を支払っておしまいなのに対し、スマホは毎月の月額料金がかかるということです。携帯電話なので、その辺は理解しやすいかもしれませんが。

しかし、通常の携帯電話と比べると、料金がだいぶ高額ですよ。それは「パケット定額」というプランに加入するからなのです。

スマホは、どこでもインターネットやメール、ツイッターなどを楽しむことができますが、そのためには携帯電話の回線を使ってネットワークに接続し、データの受信をします。スマホ以前の携帯電話でもメールなどのデータ受信はしていましたが、高性能なスマホでは動画を見たりナビとして使ったりするのが当たり前。そうすると大量のデータを受信することになります。そのデータの量を表す単位を「パケット」というのですが、無自覚にスマホであれこれ楽しんでいると、知らず知らずのうちに大量のデータを受信してしまい、1カ月の利用料金が数万円～数十万円になってしまうことにもなりかねません。そこで「月に5千円ぐらい払ってくればいくら使ってもいいですよ」というプランが登場するのですが、これがいわゆる「パケット定額」というものなのです（スマホの料金は、それ以外に基本料金やなんやらで、合計6千円ぐらいかかります。さらに、機器本体の購入代金も忘れてはいけませんww）。

でも、いろはセンスのように日頃からお小遣いに不自由している身では、スマホのためにそんなには支払えません。でも、SIMフリー端末を使えば、月々千円ほどでiPhoneが使えるんですよ。えっ？ホントに？

そのお話は、また次回に続けますね。